

法人（事業所）理念		社会福祉法人北摂杉の子会 法人理念「地域に生きる」 私たちは、障害があっても一人の人間、市民として、生まれ育った地域の中で、家族や多くの友人、隣人あるいは地域の人たちとともに普通の生活が送れるような優しさのある社会を作っていきたいと思っています。その為、障害のある利用者が地域とのふれあいの中で、それぞれの個性が大切にされ、心豊かに、安心して生活できる環境と支援体制作りを目指しています。と同時に私たちは施設福祉を拠点として、施設利用者や障害のある人たちに対する援助に留まらず、地域に生きる様々な障害のある人たちに対しても、地域で豊かに生活できるような援助活動やネットワーク作りを進めます。そして、私たちの実践に共感する多くの人々と手を結び、愛と優しさに満ちたみんなが住みよい地域社会の実現を目指します。		
支援方針		～地域での豊かな生活を目指して～ 発達に課題のある子どもたちが、家族や地域の人たちとともに、より豊かで幸せに暮らし、自尊心を持って自立した生活が送れることを目指し、幼児・学齢期におけるその基礎を保護者の方との協働のもとに築きます。 ① 障害等の特性理解：まず1番身近な保護者が障害や発達の課題などの特性について正しく理解し、特性に配慮した支援が早期から日常的に行なわれるように支援します。 ② 個別の評価と目標設定：生活スキル、行動特性を個別に丁寧に評価し、保護者と情報を共有します。その上で個別の支援計画を立案し、取り組む目標を設定します。 ③ 支援方法のモデルの提示：療育の取組みの中で、個別の目標に合わせた具体的な支援方法のモデルの提示を行います。 ④ 家庭や地域への発展・応用：療育場面で身につけたことを、家庭や地域といった子どもの実際の生活の場へ段階的に広げていくことを目指します。		
実施事業		【児童発達支援】親子通所事業Ⅰどれみ・親子通所事業Ⅱくるみ・単独通所事業あゆみ・就園後小集団親子教室カラフル 【放課後等デイサービス】小集団親子教室カラフル（小1～2年生対象）・放課後等デイサービス hoop（高校生年代対象）		
営業時間		9 時 00 分から 17 時 15 分まで	送迎実施の有無	・単独通所事業・親子通所事業Ⅰ：送迎バスあり　・親子通所事業Ⅱ：送迎タクシーあり 上記以外の事業は、自力通所でのご利用となります
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・生活場面(排泄・着替え・食事)について、本人にとってわかりやすくなるような工夫を保護者の方と一緒に考えていきます。 例) 食　事：ご家庭の食事の様子を聞き取り、給食に興味を持てるような提供方法や食べる楽しさを感じられるよう工夫をします。 着替え：手順をわかりやすくするなど、本人が着替えに取り組みやすくなるような方法を探ります。		
	運動・感覚	・体を使う遊び、感覚を刺激する遊びなど、様々な遊びを提供します（ふれあい遊び・製作遊び・水遊び・エアポリンや巧技台遊びなど）。 ・設定遊びや課題の時間を通して、おもちゃの遊び方や道具の使い方などを知る、体験する機会を作ります。		
	認知・行動	・時間や空間を、本人にとってわかりやすくなるよう整え、本人が見通しを持って安心して過ごせるように工夫します。 ・活動の見通しがわかりやすくなるよう、今の活動が終わったら次に何をするか本人に伝えるなど、かかわり方を工夫します。また、本人がわかる方法（写真など）で伝えるようにします。		
	言語 コミュニケーション	・「楽しい」「いや」などを表現すること、発声することなど、本人の力を活かした方法や有効な手段について、探っていきます。 ・コミュニケーションは、まずは好きなもの（おもちゃや食べ物）を要求することから始め、伝わった！という成功経験を大切に、スモールステップで取り組みます。 ・自分の気持ちを相手に伝える方法について、事前に適切な伝え方を視覚的に示す、絵カードを用いるなど、本人が伝えやすい方法を探ります。		
	人間関係 社会性	・複数のお友だちと場所やものを共有するような小集団の場で、本人が安心して過ごせるようかかわります。 ・やりとりのある遊びの中で、お友だちと一緒に取り組めるような工夫をします。		
家族支援		・保護者が本人の行動を客観的に観察する機会を設定し、職員からも本人の特性について保護者にフィードバックします。また、個別に面談の機会を設定し、本人の課題や得意なこと、強みなどについて職員より情報提供します。	移行支援	・本人やご家族の意向を踏まえて、就園・就学に関する情報について、職員より保護者に提供します。 ・本人の特性やニーズなどを環境の変化（入園・入学など）の際に保護者が本人のことを移行先の機関へより伝えやすくなるよう、豊中市の「支援手帳」について情報提供します。保護者が記入するうえでわからないことがあれば職員がサポートします。 ・職員より就園・就学先に対して、センターでの様子や配慮することなどの情報を引き継ぎます。
地域支援・地域連携		・本人にかかわる地域の関係者、関係機関との連携のために、センターや家庭、地域生活などのそれぞれでの本人の様子について、職員より各機関へ情報共有する機会を設定します。	職員の質の向上	・法人全体研修　年4回 ・事業所内研修　年4回以上 ・外部研修の受講　随時（各事業に応じた研修の受講をすすめています） ・専門家によるスーパーバイズ（各事業に応じた専門家をお呼びし、職員のスキルアップを図っています）
主な行事等		【単独通所事業・親子通所事業のみで実施】親子遠足、土曜参観、水遊び、夏まつり、クリスマス会、修了式、毎月のお誕生日会、動く図書館の利用、同窓会 【全事業で実施】保護者向け研修会、OB 保護者座談会、支援グッズ作成会、先輩保護者によるお話会		